

森田の想 埼玉県議会 12月定例会報告



1 企業誘致について

●企業誘致に当たって、どのような企業の立地を目指すのか。それを本県経済の発展にどのようにつなげていくのか。

〈上田知事答弁要旨〉

裾野が広く波及効果の大きい企業、多くの雇用を創出する企業、本県の交通優位性を生かして成長していく企業、このような企業の誘致を進めていきたい。企業誘致と県内企業も含めたすべての企業が発展していく取組をすることによって、本県の経済を一層発展させたいと考えている。

森田はこう考える！

県北にも、寄居町、小川町へのホンダの工場進出に伴い、関連企業が進出してきています。妻沼の工業団地は完売しましたが、企業への民有地転換も含め、一層の企業誘致に努めてまいります！

2 外国人観光客の誘致について

●どの国・地域をターゲットとして外国人観光客の誘致を進めていくのか。受け入れる環境整備については、どのように考えているのか。

〈産業労働部長答弁要旨〉

東アジア地域をターゲットとしている。案内表示の多言語化や絵文字化などに努め、外国人に分かりやすい観光情報の発信を進めていきたい。

森田はこう考える！

日本の人口は減少傾向にあります。アジアの人口は増加傾向、経済的にも上昇傾向にあります。埼玉には、「東京から気軽に足を伸ばせる観光地」としての潜在価値がまだまだ隠されています。外からのお客様を迎え入れる態勢づくりは急務です！

3 総合型地域スポーツクラブへの支援策について

●総合型地域スポーツクラブへの支援策についてのこれまでの取組と今後、どのような方策を考えているか。

〈教育長答弁要旨〉

クラブ運営の専門的知識を備えた指導員を配置し、クラブや市町村教育委員会に対して、設立のノウハウや運営に関する助言などを実施している。また、クラブ運営の指導者を養成する講習会を開催するなど人材の育成に努めている。今後とも、地域に根ざし、活動が活性化するように支援を進めていく。

森田はこう考える！

一生を通じて、心身ともにいきいきと暮らせる埼玉へ！精神的には薄れてしまった地域のつながりを現代的に補う意味で、また肉体的には介護予防の意味で、地域スポーツクラブの果たせる役割はますます大きくなるはずですよ！

4 小規模農家対策について

●小規模農家対策について、県としてどのような支援ができるのか。

〈農林部長答弁要旨〉

普及指導員による付加価値の高い生産に向けた指導により、農産物の直売や農産加工、観光農業、体験農業など、多様な農業を振興していききたい。

森田はこう考える！

大消費地に近い埼玉県だからこそできる農業を！消費者が何を望んでいるか、常に把握に努めると同時に、食べ方などの提案をするなど、市場の創造もしていく。攻撃は最大の防御なり！

5 農業の振興について

●県産農産物のブランド化について、現在、どのように取り組んでいるのか。

〈農林部長答弁要旨〉

「埼玉農産物ブランド化戦略会議」を設置し、都内4カ所、県内90カ所において集中キャンペーンを実施するなどPRに努めている。これらの取組を通じて、「彩のかがやき」や「彩の国黒豚」は、着実に販路が拡大している。

森田はこう考える！

地産地消を推進することはもちろんのこと、ブランド化を促進することで埼玉産農産物の良いイメージを消費者に持たせたい。誇りを持って出荷していただくことができます！

6 農業の振興について

●「彩のかがやき」の生産拡大とブランド化戦略について、伺いたい。

〈農林部長答弁要旨〉

種子生産ほ場を1.6倍に拡大した。8,500ヘクタールを目標に生産拡大を図っていききたい。今後とも、品質・食味を維持しながら生産拡大を進めるとともに、PRに努め、ブランド化を図っていききたい。

森田はこう考える！

米麦においても、守りの姿勢から攻めに転ずる必要があります。おいしい品種をブランド化し、価格を高く維持しながら売り込んでいく。行政だけでなく、農業団体、生産者等、関係者が力を合せて取り組んで行きましょう！

7 がん放射線治療の拡充について

●本県での放射線治療の実施体制の整備について、どのように取り組んでいくのか。

〈保健医療部長答弁要旨〉

現在8カ所の「がん診療連携拠点病院」のうち7カ所で放射線治療を実施している。今後整備される病院も含め、5年以内に全てで放射線治療が実地できるように働きかけていく。

さらに地域の医療機関が、「拠点病院」の施設や人材を活用することにより、必要な放射線治療が受けられる体制を整備していきたい。

森田はこう考える！

「不治の病」から「治る病」へ！病気がかかっても希望を持って人生を歩むことができるよう、医療体制を日々充実させていくことが大切です。施設整備と、それをいかにする人材の育成。お金と時間がかかることですが、着実に進めましょう！

森田の地域に根ざす活動記録



Morita's Local report



産業教育フェア 11/9



ブラジル大使を表敬! 11/20



<街なか>フォーラム参加 11/23



江南地区県政報告会 11/4



街頭にて県政報告 11/24



ご意見に感謝!



直実史跡散策めぐり 12/15



麻生氏と懇談(上野にて) 12/5



新川にて台風の「復旧作業」 10/15



スボレクフェスティバル 11/18



「熊谷うどん」研究会



里山の保全活動 12/9



重ね寿司体験(JA中央会) 12/22



各所にて懇談会

県政報告会開催

■妻沼地区
2月11日(月・祝) 13:00~
妻沼中央公民館

■街頭にて
1月26日(土) 13:00~ 熊谷駅北口
14:00~ 八木橋東口

県政のこと、身近なこと、何でもお気軽にご相談ください!

埼玉県議会議員 **森田としかず**
自民党

tel.048-532-3629
〒360-0831 熊谷市久保島1000番地
fax.048-532-3682
E-mail info@morita-kouen.net

www.morita-kouen.net

略歴	趣味
1974.9 熊谷市久保島に生まれる	サイクリング(ママチャリ)、茶道、映画鑑賞、カラオケ、ものまね、子守(3人娘)
1981.3 広瀬保育園卒園	
1987.3 熊谷市立玉井小学校卒業	
1990.3 熊谷市立玉井中学校卒業	
1993.3 埼玉県立熊谷高校卒業	
1997.3 早稲田大学政経学部卒業	
1999.3 早稲田大学院修士課程修了	
1999.9 カナダ・マギール大学留学(1年間)	
2003.4 県議選初挑戦(23票差で次点)	
2005.3 早稲田大学院博士課程修了	
2005.6 訪問介護ステーション開設	
2007.4 県議選初当選(23,010票)	
現在	座右の銘
訪問介護ステーション代表、(社)熊谷青年会議所 理事(特)NPOくまがや 理事、比較憲法学会、公法学会、法政学会会員	一期一会

ホームページにて近況をお知らせしております。ご意見・ご提言等たくさんのアクセスをお待ちしております。